



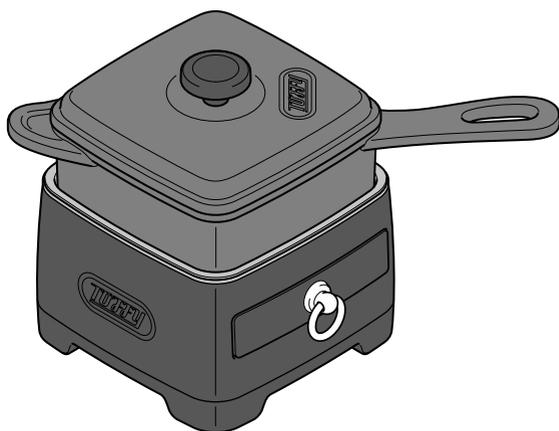
ホットスキレット

品番：K-SK1

家庭用

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	7
各部の名称	8
ご使用の前に	9
使いかた	10
お手入れのしかた	16
故障かなと思ったら	18
製品仕様	20
保証書	20



おすすめレシピは
ホームページまで！

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただきたい「強制」内容です。

■電源プラグ・電源コードについて

 めれた手で、電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものに乗せたり、挟み込んだりしない。

火災・感電の原因となります。

破損した電源コードの修理をしない。

火災・感電・ショート・発火の原因となります。

電源コードを巻き付けたまま束ねたまま使用しない。

電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災の原因となります。

 電源プラグや電源コードを水や油につけたり、水をかけたりしてぬらさない。

感電・破損の原因となります。

 交流 100 V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。

他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグにホコリが付着している場合はふき取る。

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。

電源プラグや電源コードが破損した場合、直ちに使用を中止する。

すぐにお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口へ点検・修理をご相談ください。

感電・ショート・火災の原因となります。



注意



使用后、電源コードを本製品に巻き付けない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードは、本製品の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントからはずす。

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜く。

感電・ショートの原因となります。

電源コードはすべてほどいて使用する。

電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■ 取り扱いについて



分解・改造はしない。

火災・感電・けがの原因となります。

製品のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。

異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する。

感電・けが・やけどの原因となります。

加熱台を水に浸したり、差込口に水をかけたりしてぬらさない。

加熱台内部にヒーターが組み込まれていますので、ショート・感電の原因となります。

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。

火災の原因となります。



使用中や使用直後の製品は非常に高温になるため、調理者以外は絶対に近づかない。

やけどの原因となります。

異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用しない。

火災・感電の原因となります。

スキレット本体内側にあるMAXラインを超える量の水を入れない。

水が飛び散ったり、こぼれたり、やけど・火災の原因となります。



電源プラグをコンセントに差し込む前に電源がOFFになっていることを確認する。

けがの原因となります。

お手入れの際は必ず電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜く。

火災・けが・やけどの原因となります。

警告

安全上のご注意 (続き)

警告

! スキレットをカセットコンロで使用する場合は、コンロ部分からはみ出さないように使用する。
ガスカートリッジが異常加熱され、爆発・火災・けがの原因となります。

! 調理物が発煙・発火したときは、すぐに電源を OFF にし、電源プラグを抜く。
火災の原因となります。
炎が消えるまで蓋を開けないでください。空気が入り炎が大きくなります。

注意

⊘ 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。
火災・故障の原因となります。

衝撃を加えない。
破損してけが・故障の原因となります。

破損や変形、ぐらつきやがたつきがあるときは絶対に使用しない。
感電・けが・故障の原因となります。

温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たる場所では使用・保管しない。
故障・変形の原因となります。

不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しない。
けが・故障の原因となります。

使用中は本製品から離れない。
調理物が発火して、火災の原因となります。

使用中に加熱台を持ち運びしない。
故障・やけど・けがの原因となります。

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。
やけどの原因となります。

スキレットは電子レンジに入れない。
故障・火災の原因となります。

⊘ 専用部品以外は使用しない。
他社製のスキレット等、専用部品以外のものを使用しないでください。故障・やけど・けがの原因となります。

熱を持っているスキレットや蓋に水をかける等をして、強制冷却をしない。
破損する原因となります。

調理物を入れたままにしたり、汚れ等を付着したままにしない。
錆びの原因となります。

本来の使用法以外の目的・用途に使用しない。
本書の内容以外に使用したり、誤った方法で使用したときは、けが・故障の原因となります。

蓋のグリップがぐらついた状態で使い続けない。
やけど・破損の原因となります。
ぐらついたときは、裏面のネジを締め付けてください。

ビン・缶詰などを直接加熱しない。
破裂してけが・やけどの原因となります。

多量のアルコールを含む食材の調理をしない。
火災・けが・故障の原因となります。

必要以上の加熱や空焼きをしない。
劣化・故障・火災の原因となります。



加熱台底部をふさがない。
異常発熱し、故障の原因となります。

**加熱台にスキレットまたは減煙
プレートを取り付けていない
状態では使用しない。**

火災・やけどの原因となります。

壁や家具の近くで使用しない。

蒸気や熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因となります。

食材や油の飛び散りにより周囲を汚損する原因となります。

金属製のへらや箸、ナイフなどを使用しない。

スキレットや減煙プレートを傷つける原因となります。

**過熱した直後のスキレットを
付属の鍋敷きミトンの上に1
分以上置かない。**

鍋敷きミトンは簡易的なものです。1分以上置くと、鍋敷きミトンが焦げたり、鍋敷きミトンの下まで熱が伝わり、思わぬ事故や破損、火災の原因となります。

**スキレットを傷つきやすい台などの上
に直接置かない。**

そのまま置くと、台などを傷つける等、破損の原因となります。

**外部タイマーや個別の遠隔操作
システムと一緒に使用しない。**

火災・やけどの原因となります。



**スキレットをIH調理器で使用
するときは、中火以下で使用
する。**

高温で使用すると、スキレットの底面が歪むことがあり、故障の原因となります。

**減煙プレートを使用するとき
は、必ず水受け皿に水を入れ
る。**

発火・火災の原因となります。

**持ち運びやお手入れ、保管を
するときは、製品が冷めてか
ら行う。**

火災・やけどの原因となります。

**スキレットを運ぶときは蓋をは
ずし、必ず両手で行う。**

スキレットが重いため、落下させる危険があり、けが・破損の原因となります。

**使用中や使用直後のグリップや
ハンドルは、付属の鍋敷きミ
トンなどを使用する。**

やけどの原因となります。

**使用後は必ず毎回お手入れを
する。**

発煙・発火の原因となります。

安全上のご注意 (続き)

■ 置き場所について



製品の上や下に燃えやすいものを置いたり敷いたりしない。
火災の原因となります。

不安定な場所や滑りやすい場所で使用しない。
けが・故障の原因となります。

湿気が多い場所で使用および保管しない。
火災・感電・故障の原因となります。

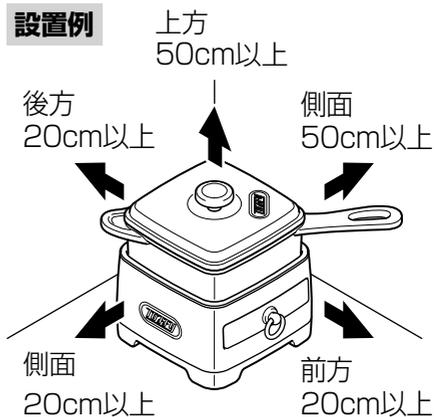
ビニール製のテーブルクロスなど熱に弱い敷物の上に置いて使用しない。
跡形がつく恐れや火災の原因となります。



壁や家具から右図の距離をあけて設置する。
火災や熱による家具の変形・変色の原因となります。

水のかからない場所に設置する。
感電・故障の原因となります。

設置例



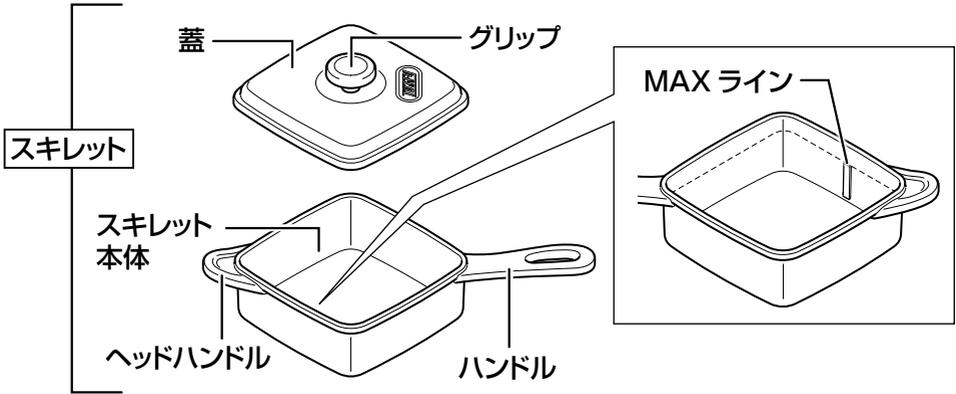
- 安定した台の上などに置いてください。
- 前方および側面の片方は開放するように設置してください。
- 上図はあくまで目安であり、熱に弱いものなどはより離れた場所に置かれることをおすすめします。

注意

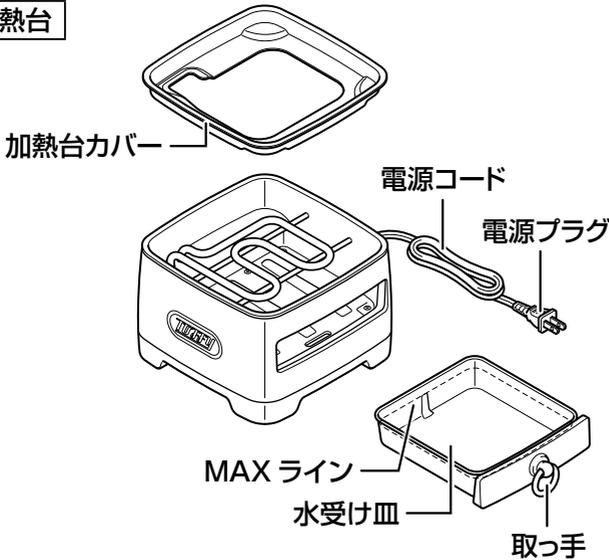
使用上のご注意

- 本製品は一般家庭用です。その他の用途には使用しないでください。
- 不安定な場所で使用しないでください。
けが・破損の原因となります。
- 温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しないでください。
故障・変形の原因となります。
- お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。
傷がついたり、錆び・変色・変形・故障の原因となります。
- 使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。
部品をそのままにしておくと、カビや錆びなどの原因となります。
- スキレット本体と蓋は鋳造品です。鋳造以外の鉄製品に比べて、割れやすいため、強い衝撃は与えないでください。
- 蓋は減煙プレートには使用できません。
- 錆びたスキレット本体や蓋はご使用にならないでください。
- お手入れはスキレットが完全に冷えた状態になってから行ってください。
- スキレットは必ずハンドルとヘッドハンドルの両方をもって移動させてください。
- スキレットは一般的な IH 調理器で使用できますが、ガラストップを傷つけないよう、ゆっくりと注意して取り扱ってください。
- スキレットは直火でも調理可能です。直火にかけるときは、スキレット底面よりはみ出す炎にはかけないでください。
- 付属の鍋敷きミトン、鍋敷きとして使用できますが、簡易的なものです。過熱した直後のスキレットを1分以上置かないでください。過熱直後のスキレットを1分以上置きたい場合は、高温に耐えられる、別の鍋敷きをご準備ください。
- スキレットを置くときは、必ず鍋敷きミトンなどの上に置いてください。そのまま置くと、台などを傷つける場合があります。

各部の名称



加熱台



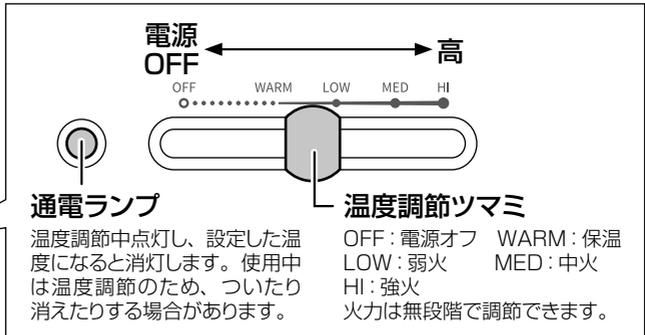
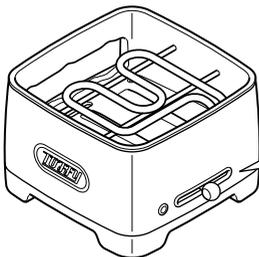
■ 交換プレート



■ 付属品



加熱台背面



ご使用前に

使用前の準備

はじめてご使用になるとき、または長時間ご使用していなかったときは、スキレット本体、蓋、減煙プレートを水洗いして乾燥させてからご使用ください。

※お手入れのしかたは 16 ページ「お手入れのしかた」を参照してください。

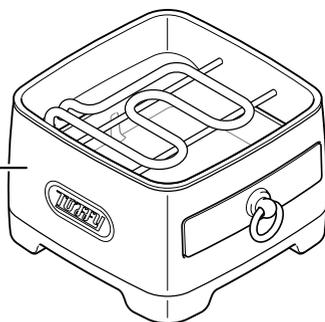
⚠ 注意

十分に温度が下がってからお手入れをしてください。
やけどの原因となります。

1 加熱台を水平で安定した、熱に強い場所に設置する。

- 近くに可燃物がない場所に設置してください。

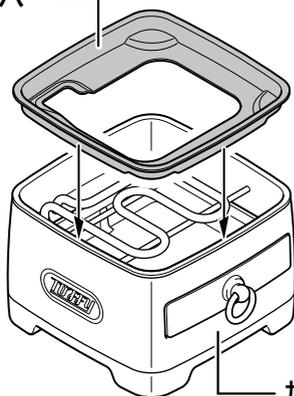
加熱台



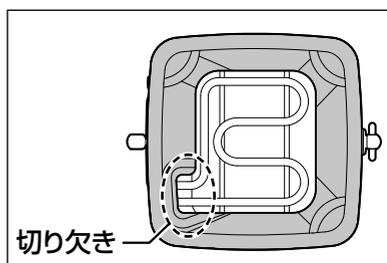
2 加熱台に加熱台カバーを取り付ける。

- 向きに注意して取り付けてください。

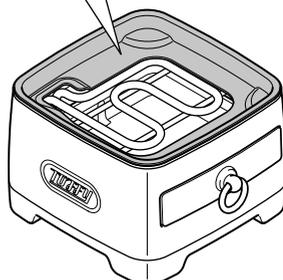
加熱台カバー



加熱台



切り欠き



ご使用の前に (続き)

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

- 温度調節ツマミで、電源を必ず「OFF」にしてください。

⚠ 注意

- 電源コードは、加熱台の下を通したり、温度の高くなる部分に近づけたりしないでください。電源コードの損傷により、感電や火災の原因となります。
- 電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用しないでください。電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

使いかた

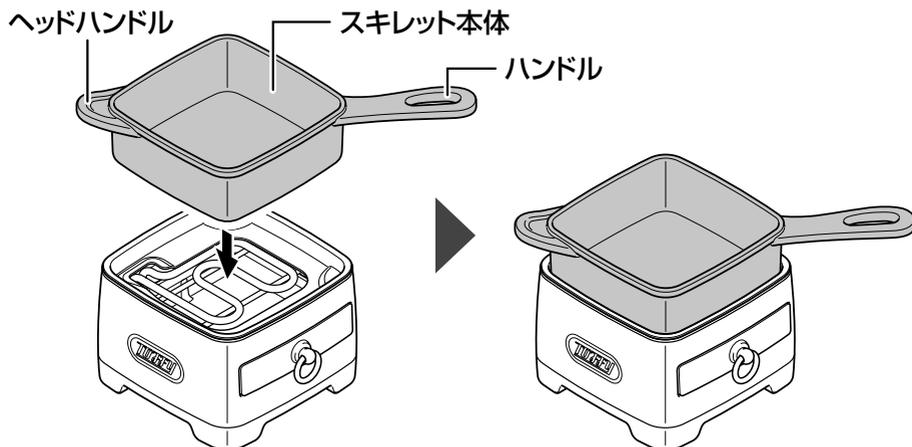
スキレットの場合

⚠ 注意

スキレットは重いため、取り扱いには十分にご注意ください。事故やけがの原因となります。

1 加熱台カバーの上にスキレット本体を取り付ける。

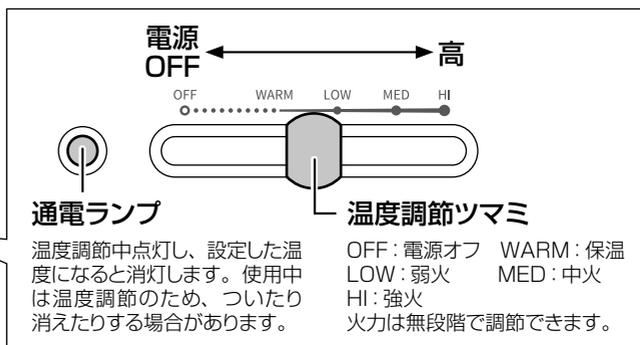
- スキレット本体は必ずハンドルとヘッドハンドルの両方をもって取り付けてください。



使いかた (続き)

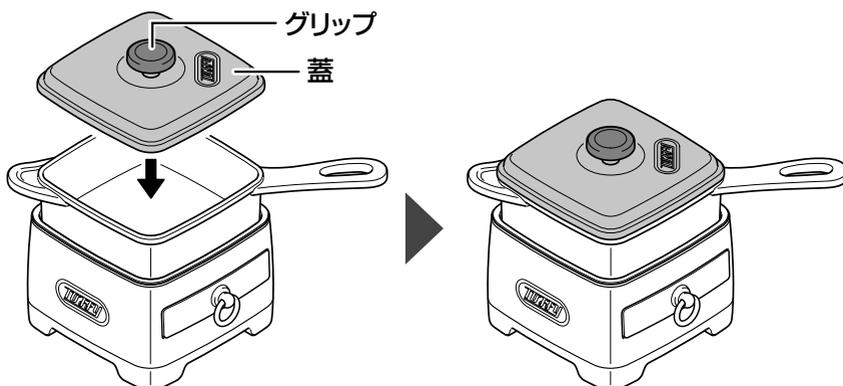
2 料理に応じて温度調節つまみで温度を調節し、スキレットが温まったら調理を始める。

- スキレットはセラミックコートがされていますが、焦げ付き防止加工はされていません。炒めもの等の調理時には適量の油をひいてご使用ください。
- 通電ランプが点灯していることを確認してください。
- はじめて使用するときには、においや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用により出なくなりますので、そのまま使用してください。
においや煙が気になる場合は、換気扇や窓を開けるなどして換気を行ってください。



3 料理の内容や必要に応じて蓋を使用する。

- 蓋を使うときは、必ずグリップを持ってください。蓋が高温になりやけどをする原因となります。
- 蓋をすると温度上昇が早くなるので、できあがりになります。ふきこぼれにはご注意ください。
- 蓋裏の突起より、食材から出た蒸気がスキレット全体に降り注ぎます。



注意

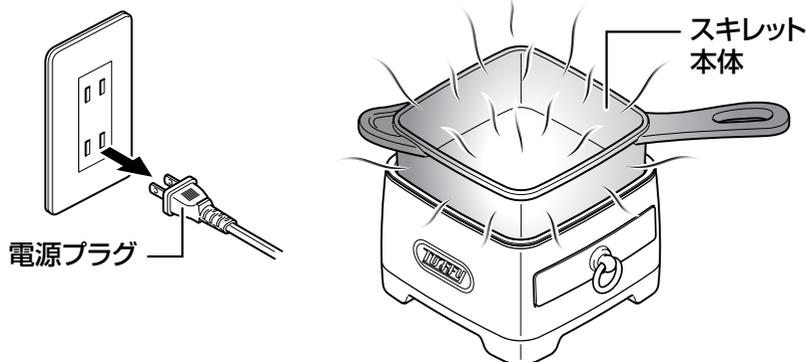
ハンドル、ヘッドハンドルは非常に高温になります。触れる場合は、必ずミトンなどをご使用ください。

使いかた (続き)

4 使用後は温度調節つまみを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜き、スキレット(蓋を使用している場合は蓋も含めて)を、そのまま30分以上放熱させ、十分に冷ましてください。

- スキレット本体や蓋は長時間、高温を保持します。必ず30分以上放熱させてから、お手入れしてください。

※ 30分以上放置し、冷めるまで放熱させます。



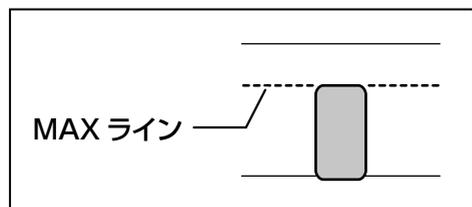
⚠ 注意

- 脂を含んだ食材を焼くときは、油が飛ぶことがあります。
- 蓋をすると、ふきこぼれやすくなりますのでご注意ください。
- 使用中や使用直後はスキレットや蓋が非常に高温になっています。高温部に触れないでください。
- 蓋とスキレット本体の間から蒸気や水滴が出るため、使用中に蓋の周囲やスキレット本体に手をかざしたり、触れたりしないでください。
- 蒸し料理をするときは、空焼きにならないように、必要に応じてお湯(約60℃)を追加してください。
- スキレットや蓋は、使用直後の熱い状態で冷水に浸ける等、急冷させないでください。割れることがあります。
- 使用中に加熱台を移動させないでください。
やけど・故障の原因となります。

減煙プレートの場合

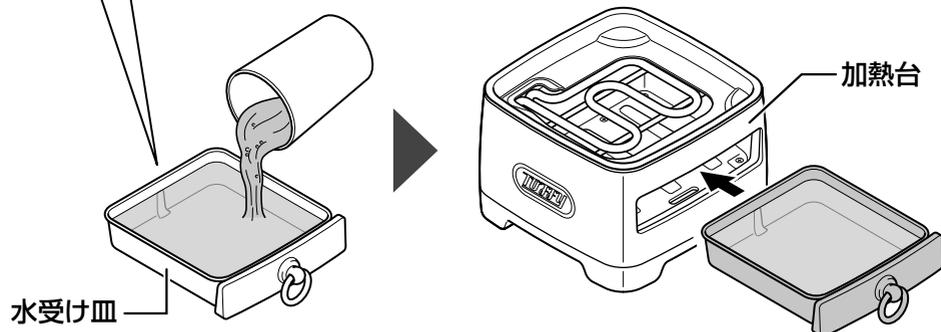
1 水受け皿に水を入れて、加熱台にセットする。

- 水受け皿に水を入れ、MAX ラインまで到達していることを確認し、加熱台にセットします。



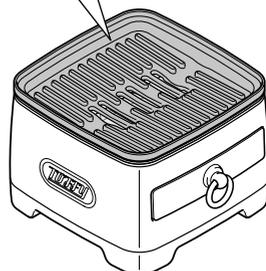
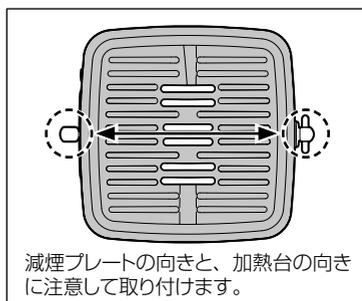
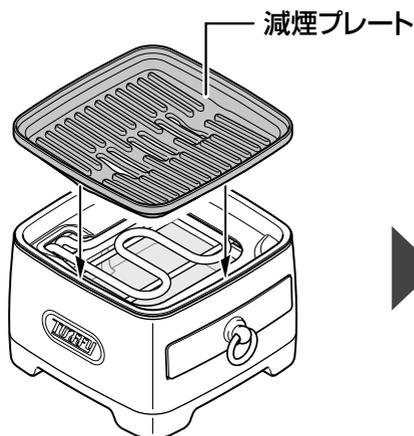
⚠ 注意

水受け皿の内側にある MAX ラインを超える量の水を入れしないでください。



2 減煙プレートを取り付ける。

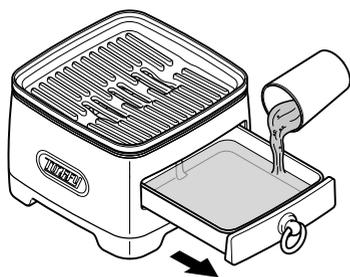
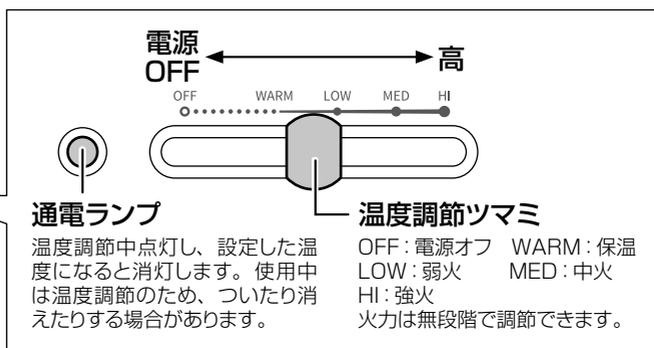
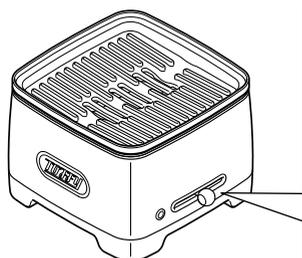
- 向きに注意して取り付けてください。



使いかた (続き)

3 料理に応じて温度調節つまみで温度を調節し、減煙プレートが温まったら調理を始める。

- 通電ランプが点灯していることを確認してください。
- はじめて使用するとき、においや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用により出なくなりますので、そのまま使用してください。
においや煙が気になる場合は、換気扇や窓を開けるなどして換気を行ってください。
- 調理中に水受け皿の水が少なくなってきたら、水受け皿を引き出して、水を足してください。

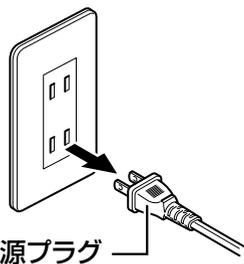


⚠ 注意

水受け皿に水を追加する場合は、水が入られる程度に途中まで引き出してから追加してください。

加熱台上部から水を追加しないでください。また、水受け皿をすべて引き出すと、水受け皿が落下し、やけど・故障の原因となります。

4 使用後は温度調節つまみを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜く。



電源プラグ

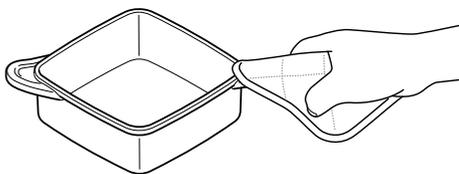
⚠ 注意

- 使用中は加熱台、減煙プレートおよび水受け皿は高温になりますので触れないでください。
やけどの原因となります。
- 減煙プレートは汚れたまま使わないでください。
減煙プレートが汚れたまま使うと、汚れから煙がでたり、汚れが落ちにくくなります。必ず洗ってきれいな減煙プレートをご使用ください。
- 必ず水受け皿の水位を確認してください。
水受け皿に水がない状態で動作させないでください。水受け皿の水がなくなると、加熱台が高温になり、やけど・発火・故障の原因となります。
- 調理中に加熱台を移動させないでください。
減煙プレートが落下したり、水受け皿が抜けて水がこぼれるなどして、やけど・故障の原因となります。
- 水受け皿を引き出すときは、中の水がこぼれないように注意して引き出してください。
調理中、水受け皿は内部の水を含めて高温になります。トレイを引き出すときは、水がこぼれないようにご注意ください。

鍋敷きミトンの使い方

ミトンとして使う。

ポケット部分に指を入れて、ハンドルを持つ際にご使用ください。



鍋敷きとして使う。

温まったスキレットを一次的に置いたり、傷がつきやすいものに直接置かないために使用してください。

⚠ 注意

- 過熱した直後のスキレットを鍋敷きに 1 分以上おかないでください。
鍋敷きミトンは簡易的なものです。1 分以上置くと、鍋敷きミトンが焦げたり、鍋敷きミトンの下まで熱が伝わり、思わぬ事故や破損、火災の原因となります。
- スキレットを傷つきやすい台などの上に直接置かないでください。
そのまま置くと、台などを傷つける等、破損の原因となります。

お手入れのしかた

⚠ 注意

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- 本製品のお手入れに、食器用洗剤以外の洗剤や研磨剤を含む洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。傷がついたり、変色したりする原因となります。
- 食器洗浄機、食器乾燥機などを使ったりしないでください。変形・破損の原因となります。

加熱台

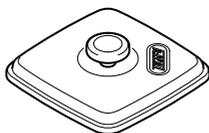
ふきん（食器用洗剤を溶かした水にひたした後、しぼったもの）で汚れを拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。



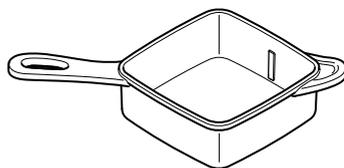
蓋、スキレット本体

食器用洗剤を含ませたスポンジで洗います。

- 洗った後は、すぐに乾燥させてください。水分がのこったままにすると、錆びの原因となります。
- スキレット内側に汚れがこびりついて取れづらい場合は、水を MAX ラインまで入れて、加熱台の上で沸騰させてください。汚れが浮いてきたら、加熱を停止し、そのままぬるま湯になるまで冷まし、お湯を捨ててください。その後、通常のお手入れを実施してください。



蓋

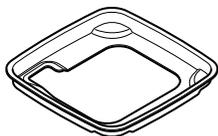


スキレット本体

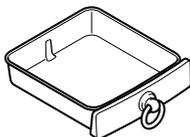
加熱台カバー、水受け皿、減煙プレート

柔らかなスポンジに食器用洗剤をうすめた水を含ませて洗い、水で流す。

● 洗った後は、すぐに乾燥させてください。



加熱台カバー



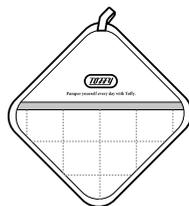
水受け皿



減煙プレート

鍋敷きミトン

汚れた場合は、ぬるま湯で手洗いし、陰干ししてください。



鍋敷きミトン

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない。	電源プラグが正しくコンセントに取り付けられていない。	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。 → 10 ページ
スキレット・減煙プレートの温度が上がらない。 通電ランプがつかない。	電源プラグが正しくコンセントに取り付けられていない。	電源プラグとコンセントの接続を確認してください。 → 10 ページ
	温度調節ツマミの設定温度が低い。	温度調節ツマミの設定温度を上げてください。 → 11、14 ページ
スキレット・減煙プレートがあたたまらない。	スキレット・減煙プレートが正しく取り付けられていない。	スキレット・減煙プレートを正しく取り付けてください。 → 10、13 ページ
	スキレット・減煙プレートと加熱台カバーのあいだに異物がはさまっている。	異物を取り除いてください。
使用中にしきみ音が発生する。	ヒーターの熱膨張によるものです。	そのままご使用ください。
通電ランプがついたり消えたりする。	温度調節機能が働いているためです。	そのままご使用ください。

長期間ご使用のホットスキレットは定期的な点検をお願いします

- 電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷などがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- そのほか異常や故障がある。



このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

memo

製品仕様

品名	Toffy ホットスキレット
品番	K-SK1
外形寸法	約 270 (W) × 215 (H) × 270 (D) mm ※加熱台にスキレットを乗せた場合 約 180 (W) × 130 (H) × 215 (D) mm ※加熱台に減煙プレートに乗せた場合 約 370 (W) × 110 (H) × 210 (D) mm ※スキレットのみ
重量	約 3800g ※加熱台にスキレットを乗せた場合 約 1300g ※加熱台に減煙プレートに乗せた場合 約 2700g ※スキレットのみ
満水容量	約 1.2L
電源	AC100V 50-60Hz
定格消費電力	500W
電源コード長	約 1.0m
温度調節	保温～約 230℃
生産国	中国
付属品	減煙プレート、鍋敷きミトン、ユーザーズガイド（保証書含む）

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。

保証書

品名：Toffy ホットスキレット K-SK1

保証期間：製品お買い上げ日より 1 年

お買い上げ日： 年 月 日

お客様：

販売店名：

お名前

ご住所

電話番号

販売店様へお願い

保証書の空欄部分に販売店名、ご購入年月日をご記入くださいますようお願いいたします。

保証規定

- ユーザーズガイド・本製品貼付ラベルの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご連絡ください。当社が無償にて修理いたします。
- ご転居やご贈答品等で、本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼にならない場合には、本書記載のお客様ご相談窓口へご相談ください。
- 保証期間内でも、次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや、お客様による修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用）に使用された場合の故障および損傷
 - (ホ) 本書の提示が無い場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - (ト) 製品および製品同梱付属品の消耗・摩耗・損傷・紛失
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 修理内容は修理依頼等で代替させていただくことがあります。
- オークションなどによる転売や中古販売によって購入された商品については一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理のお約束をするものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
<アフターサービスについて>
 - 保証書：保証書は、販売店名・お買い上げ年月日などの記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。また、保証規定の内容をよくご覧の上、大切に保管してください。
 - 修理に出されるときは：保証期間中は、保証書に記載されている項目について、無償で修理いたします。ただし、本書に記載の、安全および使用に関する注意事項を無視した上での故障や破損、分解・改造を加えた場合などは、有償となる場合があります。また、保証期間を過ぎた場合も有償での修理となります。
 - 廃棄については：本製品および梱包材の廃棄方法については、各自自治体の指示に従って行ってください。
 - お問い合わせ：アフターサービスについてご不明な点やご相談、お困りのときは、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。